

## 参加した感想(抜粋)



子ども議員

戸田景介くん

(飯野小6年)

僕は、他の小学校の人たちが、具体的な意見を発表していたことが心に残りました。町のことを自分の目線ですっきり考えていることに驚き、自信を持って伝えていたことに頼もしさを感じました。

また、それに回答する役場の人が、細かいところまで調べ、準備していたことに感謝の気持ちが湧いてきました。

これから、子ども議会で学んだ発表の仕方などを、議会と似たような場で活用していきたいです。



子ども議員

菅野裕那さん

(広安西小6年)

私は、気持ちを込めて堂々と、思いが伝わるように意識して質問しました。結果、練習よりうまくいき、質問の答えもしっかり聞くことができました。

益城町子ども議会を終えて、自身成長できたと思います。先生たちから「良かったよ」などの言葉ももらい、とてもうれしかったです。良い経験になりました。

先生、友達、役場、送迎してくださった方々、本当にありがとうございました。



子ども議員

高崎日向さん

(木山中3年)

初参加の私は、子ども議会とはどんなものだろうかと、とても緊張しました。私の学校では、商業・産業を取り上げました。他の学校は、道の狭さ、自然を生かしたテーマパークの建設などを提案していました。

役場の人たちは、とても理解しやすく、説得力のある回答をしてくださいました。

私は、副議長という立場で参加し、主に後半の司会進行を務めました。ゆっくり進めることを意識しました。今まで自分の町に対して関心が薄かったなど、議会が終わった後にわかりました。これからは、もっと自分の町のことについて、関心を持っていきたいと思いました。



## 子ども議会

## フォトレポート

